

統一地方選 栃木県 5区内選挙区

今年の4月には統一地方選が行われます。栃木県全体では、4月の前半(4/7投開票)に栃木県議会議員選挙(定数50)が行われ、後半(4/21投開票)には首長・市町議員選挙が行われます。5区内では、栃木市・佐野市は合併の都合で選挙期日が変わっており、足利市議選(定数24)のみが行われます。栃木県5区内の候補予定者の皆さんをご紹介します。

◎栃木県議会議員選挙(3/29告示・4/7投開票)

●自民党 公認(8名)・支部推薦(1名)

足利選挙区(定数4)



木村 好文
現職7期(公認)
自民党栃木県連幹事長



早川 尚秀
現職4期(公認)
自民党栃木県連政調会副会長

佐野選挙区(定数3)



金子 裕
現職3期(公認)
自民党佐野支部長



亀田 清
現職2期(公認)
自民党田沼支部長



岡部 光子
新人(佐野支部推薦)
英語講師

栃木選挙区(定数4)



日向野 義幸
現職2期(公認)
栃木県監査委員



増山 敬之
現職1期(公認)
自民党栃木県連青年部副部長



琴寄 昌男
元職(公認)
元栃木県議



平池 紘士
新人(公認)
前栃木市議

◎足利市議会議員選挙(定数24、4/14告示・4/21投開票)

●私を囲む市議団(新成研・自民党公認)の皆さん(11名)



西田 智男(現6期)



中山 富夫(現6期)



黒川 貴男(現5期)



渡辺 悟(現5期)



柳 収一郎(現3期)



荻原 久雄(現3期)



栗原 収(現3期)



齋藤 昌之(現3期)



大須賀 幸雄(現2期)



杉田 光(現2期)



須田 瑞穂(現1期)

●私を囲む市議団(新成研・無所属)の皆さん(7名)



横山 育男(現2期)



小林 貴浩(現2期)



金子 裕美(現2期)



大谷 弥生(現1期)



末吉 利啓(現1期)



鶴貝 大祐(現1期)



中島 真弓(現1期)



この国を、守り抜く。

茂木敏充国会通信

2019年 新春号

■国会事務所 / 千代田区永田町2-1-2 第2議員会館1011号室 TEL 03(3508)1011
■足利事務所 / 足利市伊勢町4丁目14-6 TEL 0284(43)3050
■佐野事務所 / 佐野市堀米町608-8 オフィス堀米2階F室 TEL 0283(21)5350
■栃木事務所 / 栃木市大町22-7 MTビル1階 TEL 0282(24)4776

■ホームページ: <http://www.motegi.gr.jp>
■E-mail: toshimitsu@motegi.gr.jp
■発行所: 自由民主党栃木県第5選挙区支部



閣議にて安倍総理、麻生副総理と

経済財政政策担当大臣・日米通商交渉担当大臣 衆議院議員 茂木敏充

皆様には清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、私は衆議院議員として満25年を迎え、永年勤続表彰を受けることができました。これも永年に亘り私の政治活動を温かくお支え頂いている地元の皆様のお陰であり、心より御礼申し上げます。

また、昨年10月の内閣改造でも経済財政政策担当大臣に再任され、さらに今回は、「全世代型社会保障改革」という新設の大臣ポストも務めることになりました。

1 2018年を振り返って

この1年間、私の担当する政策分野では、幼児教育・高等教育の無償化を一気に進め、成長戦略でも、人工知能、ロボット、車の自動走行など第4次産業革命の技術



2018年5月 国会にて永年在職25年表彰(写真の一番左側)

革新を大きく前進させる重点プログラムを決定しました。

また、環太平洋経済連携協定・TPPについては、昨年3月に南米チリに出張し、署名式を行い、年末の12月30日には発効することが出来ました。さらに、9月には私が日米通商交渉の担当大臣として「日米物品貿易協定」の交渉を開始することで合意しました。内政・外交両面で大きな成果を出せた1年だったと振り返っています。

こうした成果の上に、今年は、日本経済が直面する大きな課題、3つの壁に全力で取り組む1年にしたいと思います。



2018年4月 未来投資会議

2 1つ目の壁: 少子高齢化

1つ目の壁は、急速に進む少子高齢化です。教育無償化やリカレント教育の充実で質の高い人材を育成するとともに、予防対策など健康長寿に向けた取り組みを進めます。さらに、「人生100年時代」に対応し、これまでの雇用制度や社会保障制度を見直し、若者も高齢者の方々も、誰もがいくつになっても、安心し、活躍できる「全世代型社会保障」へと改革していきます。

3 2つ目の壁: 経済成長と財政健全化

2つ目は、経済成長と財政健全化の両立です。10月1日には消費税率の引上げを予定しています。これは、財政の健全化だけでなく、教育無償化や社会保障の充実・安定化に不可欠なものです。引上げに伴って景気の回復力が弱まってしまうことがないように、駆け込み需要と反動減の平準化や、家計、中小・小規模事業者への支援など、あらゆる施策を総動員して万全の対応をしたいと思います。



2018年8月 アフリカ・ルワンダにて最先端の技術導入の現地視察

●この他にも講演やテレビ出演、そして様々な会議で政策提言を行っています。詳しくはfacebook、twitter @motegingをご覧ください。



@moteging 検索

4 3つ目の壁: 通商問題と海外経済のリスク

3つ目の壁は、通商問題と海外経済のリスクです。今、世界で保護主義の動きが広がり、米中対立など深刻な通商問題が起こっています。TPPの拡大や日米通商協議などを通じ、日本が主導して、自由貿易システムを守っていかなければなりません。



2018年4月 安倍総理、トランプ大統領の日米首脳会談に同席

5 地域の発展に向けて

足利市は昨年4月、県内で35年ぶりとなるJRの新駅「足利フラワーパーク駅」が誕生し、足利への来訪者数は過去最高の507万4000人になりました。この流れを加速させるため、今年は北関東自動車道の足利西部スマートインターの設置にも本格的に取り組んでいきたいと思っています。

佐野市では、昨年は山城サミット、今年は日本女性会議が開催されます。そして、佐野インランドポートの開業に続き、出流原スマートICも今年中に着工予定で、2022年の供用開始を目指しています。人や物の流れを一層活発にし、佐野市の発展を後押ししていきます。

栃木市では、月刊誌の若者世代が住みたい地方都市ランキングで2年連続の全国第1位となりました。教育機関の充実、都心までのアクセスの良さ、手厚い移住者支援制度が高く評価されたものであり、栃木駅の周辺整備をはじめ生活環境の一層の向上に取り組んでいきたいと思っています。

6 今年は選挙イヤー

さらに今年は、4月に統一地方選挙、7月に参議院議員選挙と、12年に一度、大型選挙が重なる「選挙イヤー」です。皆様のご支援を頂き、自民党栃木県連会長として、

それぞれの選挙に全力で取り組み、日本が直面する課題をしっかりと解決できる安定した政治を作っていきたいと思っています。

今年の干支はイノシシ。十二支の最後、締めくくりの年となります。猪を表す干支の漢字「亥」は「とじる」という意味で、生物が枯れ、新たな生命力が種子の中に宿る様子を表しています。まさに平成という時代が終わり、新しい年号となるこの年を、新しい時代、新たな飛躍に向けてスタートするよい一年にしたいと思います。



2019年1月 第1回TPP委員会で11か国の代表と

解説コラム

TPPでどう変わる、経済と生活?

TPP:環太平洋パートナーシップ協定

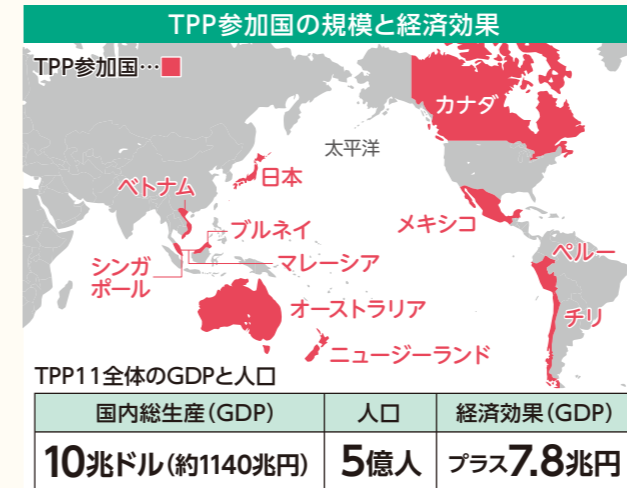
1 TPPを分かりやすく言うと・

TPPは、参加国全体で99%の品目の関税を撤廃します。モノだけでなく、サービス、投資の自由化、知的財産、電子商取引など、幅広い分野で21世紀型の新しいルールを定めた多国間協定です。

2 TPP11参加国はどの国ですか?

日本、オーストラリア、ブルネイ、カナダ、チリ、マレーシア、メキシコ、ニュージーランド、ペルー、シンガポール、ベトナムの11か国です。

私が中心となり、協議を進め、昨年の12月30日に発効になりました。この11か国合計の国内総生産(GDP)は10兆ドル(約1140兆円)超で、世界全体の約13%。域内の人口は5億という巨大な経済圏を作り出し、日本の



GDPを7.8兆円押し上げるなど大きな経済効果が見込まれます。

3 TPPで私たちの生活はどう変わるの?

①輸出の拡大

我が国の輸出を支える工業製品(車等)は99.9%の関税が撤廃されます。また、海外で人気のある日本の農林水産品も輸出拡大が期待されます。

②輸入食品が値下げ

農産品の関税率が段階的に下がり、消費者はカナダ産の豚肉、オーストラリア産の牛肉やニュージーランド産の乳製品などをより手頃な値段で買えるようになります。

③自由で公正な巨大市場ができる

輸出や海外進出に向けた環境が整備され、税関手続きの簡素化や、電子商取引の促進、模倣品や偽造品への対応が厳格化され日本の中堅・中小企業にとっても海外でのビジネスがしやすくなります。

4 日本の農業などに影響はないの?

日本の農業に影響がでないよう、多くの関税撤廃の例外を確保しました。

特に農産物の重要5品目(コメ、麦、牛肉・豚肉、乳製品、甘味資源作物)を中心に、コメは高関税が維持されるとともに、関税割当て数量や緊急輸入制限措置の導入、長期に亘る関税削減期間を確保しています。

他国に比べ多くの関税撤廃の例外を確保

<各国の関税撤廃率(品目ベース)>

	日本	カナダ	豪州	NZ	シンガポール	メキシコ	チリ	ペルー	マレーシア	ベトナム	ブルネイ
全品目	95%	99%	100%	100%	100%	99%	100%	99%	100%	100%	100%
農林水産物	82%	95%	100%	100%	100%	97%	98%	97%	100%	99%	100%

2019年7月 参議院議員選挙 栃木選挙区

自民党公認 高橋かつのり

プロフィール ●参議院議員(1期) ●前 国土交通大臣政務官 ●元 高根沢町長



今年、7月には参議院選挙が行われます。3年ごとに参議院議員の定数(248人)の半分が改選されます。自民党では、現参議院議員の高橋かつのりさんを公認しました。地方行政など豊富な経験と実行力がある高橋かつのりさんは、これから更なる活躍が期待できる議員です。